

設計図書をダウンロードしない場合の入札結果表示について

先にお知らせしたとおり、指名競争入札において設計図書をダウンロードせずに行った入札（以下「ダウンロード未了入札」といいます。）については無効とする旨、電子入札実施要領及び電子入札心得に明記することとしました。

電子入札実施要領及び電子入札心得については、契約室のホームページに登載しています。また、各入札参加者へお送りしている指名通知書にもその旨記載していますので、確認をお願いします。

なお、ダウンロード未了入札は以前から無効としておりましたが、今回正確を期して明記するものです。

つきましては、このような事例が実際にあった場合の契約室のホームページ上の入札結果等情報の表記方法について、下記のとおりお知らせします。

記

1 ダウンロード未了入札についての表記

ダウンロード未了入札については無効となりますが、表記は「失格」とします。

なお、最低制限価格を下回った場合や辞退届けを提出しなかった場合の表記である「失格（最低制限価格を下回ったため）」や「失格（入札不参加）」と区別するため、単に「失格」と表記します。

2 表記する場合

次のとおり落札者の決定に重大な影響がある場合に限り表記します。

（一例）いわゆる一番札の方がダウンロード未了入札の場合

ダウンロード未了入札は無効となりますので、最も低い額を入札された方（いわゆる一番札）がそのような場合は、二番目に低い額を入札された方が落札者となります。

このような場合は一番札の方の「摘要」欄（入札結果等情報の画面の右端）に「失格」と表記します。

（参考）入札参加者が二者の際に入札参加者の一人がダウンロード未了入札の場合

指名競争入札は入札参加者が一人の場合は中止となります。このため、入札参加者が二者でどちらかがダウンロード未了入札の場合は、その方の入札が無効となるので入札は中止となります。表記は「当案件は入札中止・不調となりました」です。

3 表記しない場合

上記のほか落札者の決定に重大な影響がない場合は表記しません。この場合でもダウンロード未了の入札は無効です。ご了承ください。

（一例）入札参加者 15 名中、13 番目に低い入札者がダウンロード未了入札の場合

本紙についてのお問い合わせ先
契約室・契約課 582-2256